

## 審議会等の会議結果報告書

【担当課】 高齢者・保険課

会議の名称	国民健康保険運営協議会		
開催日時	令和5年8月31日（木）午後7時00分～午後7時45分		
開催場所	茅野市役所 8階大ホール		
出席者	<p>【委員】 篠原権蔵委員、牛山優子委員、宮坂和生委員、原田和郎委員、矢島正士委員、小松一平委員、竹内武委員、宮下昇子委員、五味一人委員</p> <p>【事務局】 今井市長、平澤健康福祉部長、平沢高齢者・保険課長、小穴健康づくり推進課長、宮阪国保年金係長、原収税係長、神澤健康推進係長、両角高齢者・保険課主査、辻高齢者・保険課主任</p>		
欠席者	藤森伸也委員 湯田坂税務課長		
公開・非公開の別	公開	・ 非公開	傍聴者の数
			1人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容（概要）		
事務局  会長	<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>皆様こんばんは。お仕事の後お疲れのところ、また残暑厳しい中お集まりいただきましてありがとうございます。お盆を過ぎた頃から少し涼しくなってきたかと思ったのですが、また残暑が再燃して、本当にこの避暑地である茅野市でも、熱中症の患者が出たとかそんな状況の中、そんな異常気象が続いている状況で、今後、地球がどうなるか心配をしている、そんなところでございます。また経済面からしましても今ガソリン、電気、非常に高騰してきており、うまく給料も賃金も上がって、その経済の好循環に全員が乗っていけるかどうか、それもまた心配の一つであると思っております。新型コロナウイルスにつきましても、5類に移行し、やっと社会経済活動がにわかに活発化し、この夏も茅野市に多くの観光客のお客さんが見えたと思っております。またコロナは静かに再燃し、長野県で先日医療警報が発せられて、市民の皆様の健康やら、本当に医療が必要な人に医療が行き届かなくなると困るなど、そんなことを心配しているところでございます。この地球規模の異常気象の中、そしてまた、この弱者に厳しい物価高、それからまたコロナの脅威が消えない中で、やはり市民の健康と安心を底辺で支えている、この国民健康保険の役割は重要であると、そのように考えております。この協議会は対面での協議会は、昨年この8月31日以来、1年目となりますけれども、今晚は、令和4年度の国保特別会計決算、また、その他についてご協議をいただくわけですが、各委員の皆様方におかれましては、各方面からの忌憚のない意見をお寄せいただき、</p>		

<p>市長</p>	<p>協議をお願いしたいと思います。今晚はどうかよろしく願いいたします。</p> <p>3 市長挨拶</p> <p>皆さんこんばんは。第1回ということでありまして、茅野市の国民健康保険の運営協議会ということでご案内をいたしましたところ、こうしてお忙しい中、皆様方、お集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。また、皆様方に日頃から、茅野市政にご理解、ご協力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。さて、今、会長さんの方からもお話があったんですけども、一昨日ですか、新型コロナウイルスの医療警報が発出されました。これはですね、長野県全体で、コロナの患者さんが入院をされたのが300人以上となっております、自動的に発送されるというものでございます。これが500名以上になりますと、今度特別警報に変わるという、形になっておりますけれども、やはりそういった入院される方があんまり増えますと、また病院がてんやわんやになるということで、こういった医療警報が発出をされております。昨日も、中央病院の先生とお話をしましたところ、最近のコロナウイルスの状況というのは、非常に弱毒化しているということなので、あまり重篤化はしないということでありまして、症状としては、まず喉がちょっと痛くなるらしいです。それから熱が出て、そして咳が出るというような形が多いんですけども、非常に弱毒化しているということで、いわゆる重篤化される方というのは、少ないけれども、基礎疾患を持っていたり、それから、ご高齢の方は、やはり、気をつけた方がいいでしょうというお話でございました。今回の医療アラートにつきましては、いわゆるマスクの着用というものは義務づけられておりませんので、そこはですね、個々のご判断ということとなりますので、つけていてもつけていなくても構わないということだけお伝えしたいというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。さて、本日はですね、この国民健康保険の決算状況を皆様方にお知らせして、そしてご意見を賜るということでございますけれども、ご承知の通り、この国民健康保険は、平成30年に長野県が保険者というふうになりました。これはどうしてかといいますと、全国一律でそういう形になっているのですが、長野県の場合は、非常に小さな村ですとか町が数多く存在しています。町村の数でいうと120ございまして、どうしても、例えば平谷村さんは、（人口が）500名を切っています。そうした小さな村というのがありまして、そうしたところだけでは、もう国保の維持がなかなか難しくなっているということで、長野県全体で支え合っていきたいということが、基本的な考え方になるわけなんですけれども、そんなことで、まだ始まったばかりなんですけれども、そんな体制でやらせていただいております。茅野市の国保の決算状況というのは、まだまだ、割とうまくやっているかと私自身見ておりますけれども、ただ、今言いましたように、非常にご高齢の方がこれから増えていってなにおかつ支える側が減っていくという状況もございまして、決して予断を許されない状況であるというふうに思っております。できるだけ皆さんが安心して暮らしていけるような体制を我々としては維持していきたいと、そん</p>
-----------	---

なふうに思っているところでございますので、是非とも、そうした形のご意見を積極的にいただければ、そんなふうに思っているところでございます。なお、これは余談という形になりますけれども、今日の新聞等でも、見た方がいると思いますけれども行財政改革を今、進めております。今まで色々な事業を一生懸命やってきたのですけれども、自動的にかかってしまう費用ですね、例えば借金の返済ですとか、それから、事業をずっとやっているのだけれどこれは毎年これだけかかりますよとか、もう、どうにも減らせないものがあるのですね。そうしたものがどんどん増えたものですから、いわゆる財政の硬直化といいますけれども、自由に使えるお金の部分が非常に少なくなってしまいました。この自由に使えるお金がなくなってくると何が起るかということ、新しく何かを建てたりとか何かを直したりとかが非常に困難になってまいります。今、永明小中学校も建て直しをしているのですけれども、これからそういったことをやっていかなければいけないものがたくさんございます。ただ、それがすごく波のように来るものですから、ある程度セレクトをさせていただいて、必要なものはしっかりと残して、それからもう役割を果たしたものについては、廃止というような形でメリハリをつけていきたいというふうに思っております。ただ、今までの従来の行革というのは、どの部局も平均的に抑える、事業を平等に抑えるという考え方が基本にあったわけでありまして、今回の行革に関しましては、福祉と医療、子育ての部分は、できるだけ守っていきたいという基本スタンスでおります。ですので、そんな考え方でこれから進めさせていただきますけれども、まだ何かを決定したとかそういうことではなくて、これから市民の皆様方と色々とキャッチボールをさせていただきながら、お話をさせていただきながら、どういう形にしていくかということを決めていきたいというふうに思っておりますので、また、色々な場面で皆様方にもご意見を賜ることがあろうかと思っておりますので、何卒ご協力のほど、この場をお借りして、お願いを申し上げます。以上ちょっと脱線する話もございましたけれども、皆様方にはこの審議会において、まずは国保のしっかりとした運営、そんなこと見守っていただきますようお願いを申し上げます、私からのご挨拶に代えさせていただきますというふうに思います。大変お世話になります、どうぞよろしくお願いいたします。

～市長退席～

#### 4 協議事項

まず、協議事項に入る前に会議の公開について2点をお諮りしたいと思います。1つは、今日の会議を公開にするかどうかということ、もう一つは、公開する場合は、会議録へ発言者の個人名を入れるかどうかお諮りいたします。いかがでしょうか。特別ご意見がないので、公開ということでもよろしいでしょうか。

(委員から「はい」の声あり)

会長

<p>会長</p>	<p>それでは本日の会議は公開といたします。それからもう一つの会議録の件でございますけれども、ホームページに掲載いたします。今までは、個人名では載せず、委員という表記で公開をしてきていますが、同様でよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「はい」の声あり)</p>
<p>会長</p>	<p>ご異議ないということで、それでは会議録の取り扱いについても、前回と同じということでお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>(1) 令和4年度茅野市国民健康保険特別会計決算の状況について それでは続いて協議事項(1)の令和4年度茅野市国民健康保険特別会計決算の状況について、お願いいたします。事務局より説明をお願いします。</p> <p>…事務局から資料により説明…</p>
<p>会長</p>	<p>ただいまの説明に対しまして、ご質問やご意見がありましたら、お願いいたします。特別よろしいでしょうか。一つ私の方からよろしいでしょうか。歳入の款1の保険税の減少の関係について、国保加入者の減少というご説明がありましたけど、どのような状況か教えてもらえればと思うのですが、お願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>先ほど説明をさせていただいた参考資料を見ていただけますでしょうか。参考資料1に、平成25年度から令和4年度までにつきまして、それぞれ茅野市の人口、被保険者数、総世帯数、被保険者世帯数、という形でそれぞれ記載してあります。市の人口としてはあまり変わらないところになりますけれども、それに比べまして、被保険者の世帯数につきましてはなだらかに減少していると、それに伴って、被保険者数も減っているという形。それに対しまして世帯数は、核家族化が進んでいますので、市全体でみると、増えているという状況になります。一応このような形で年々減っているという形を見ていただければというところになります。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。被保険者が減るということは歳入も当然減るのですけれども、歳出も、私みたいな高齢者が増えてきたり、健康的な若い人たちが少なくなっていくというような、そこら辺の傾向というのは、何か掴んでいたら教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>若い方がだんだん減って行って、やはり65歳以上の高齢者の方が増えている状況です。若い方の加入率は大分低い状況です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。ということは、歳入は減るし歳出は出るということで国保の財政的な面から考えればあまり望ましい状況じゃないとい</p>

<p>会長</p>	<p>うふうに理解をしました。他に何かありませんか。では、令和4年度茅野市国民健康保険特別会計決算見込みについて、了承をするということでしょうか。</p> <p>(委員から「はい」の声あり)</p> <p>(2) 令和4年度新型コロナウイルス感染症に伴う対応について        続きまして協議事項(2)の新型コロナウイルスの影響による国保税の減免及び傷病手当金の給付について事務局より説明を求めます。お願いします。</p> <p>…事務局から資料により説明…</p>
<p>会長</p>	<p>ただいま新型コロナウイルスの国保税の減免、傷病手当金の給付についての説明を受けましたけれども、ご質問やご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは別に無いようですので、これで質疑を終了いたします。</p>
<p>会長</p>	<p>(3) その他        続きまして協議事項3のその他について、お願いします。事務局より説明をお願いします。</p> <p>…事務局から資料により説明…</p>
<p>会長</p>	<p>議事項(3)その他、2点ございましたけれどもデータヘルス計画と今後の日程等のことですが、まずはデータヘルス計画等について何かご質問ご意見ありますか。今後の日程の関係はいかがでしょうか。11月2日の委員等研修会、長野で午後1時からということで、出席される委員の皆さんは市役所の正面玄関に午前10時30分ということだそうです。9月15日までに出席の連絡をお願いしたいということですが、よろしいでしょうか。それから、今後の日程の中でも、今年の2月は運営協議会を书面審査ということで、やらせていただきましたけれど、今度は5類移行という中で、5年度の決算見込みと、6年度の税制改正についてご協議をお願いする予定だということです。諏訪地方国保運営協議会委員研修は決まったらまた、アナウンスしていただけるということです。よろしいでしょうか。それではこれで準備したものは終わりということですが、委員の皆様から何か、この1年ぶりの機会ですが何かありましたら、どうぞ。</p>
<p>委員</p>	<p>コロナの関係なのですが、ちょっと喉が痛いとかちょっと熱があるという場合に、お医者さんへ行けば、コロナの検査をしてコロナですよと言われるから、医者に行かない方がいいって人が今たくさんいる。逆に行かない方がいいというようなことを言っている方たちがたくさんいるのですが、それで傷病手当金はもらえなくなったということなのですけど、とにかく年寄りだけで生活している人たちが、もしそういう状況になった</p>

事務局	<p>ときに、何か手当など、お考えのことがありますでしょうか。健康管理センターだとかで相談をできる人はいいと思うのですが、今できない人はそれをどういうふうにしてお願いしてしたらいいのかわからない年寄りがいっぱいいると思います。そういったところのちょっとした手助けを、何かお考えでしょうか。</p> <p>保健福祉サービスセンターでは、高齢者の2人暮らしだとか、一人暮らしの方で誰かが見守らないといけないようなお宅について、民生委員さんや、住民の方から連絡があるので、保健福祉サービスセンターの職員が時々様子を見に行くようなことがあります。去年も熱が出て、1人でどうしようもないということで、病院につなぐことはしていました。一応そういうことで心配な方は民生委員さんや住民の方からサービスセンターに一報入らせていただいているので、そこで職員が日頃訪問したり社会福祉協議会の担当の方に回ってもらったりっていうところはできているかと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他にないようでしたら、以上をもちまして協議事項を終了いたします。ありがとうございました。</p>
会長	<p>5 閉会</p> <p>それでは、閉会の言葉を副会長さんからお願いいたします。</p>
副会長	<p>それでは、令和5年度第1回国民健康保険運営協議会を閉会とします。お疲れ様でした。</p>